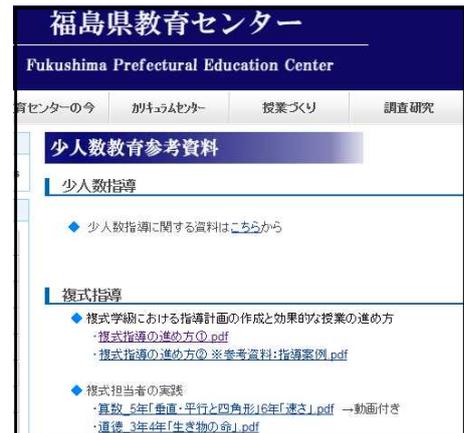


1 子どもの実態や学校の特色及び地域の特性を生かした指導計画の改善

- 子どもの実態や学校、地域の特性と実態を踏まえ、社会性や主体性の伸長及び思考力・判断力・表現力の育成を重視した指導計画に改善する。
- 地域素材の教材化や人材活用、他学年や他校との交流学习等を工夫し、**少人数のよさを生かした弾力的な指導**ができるような指導計画にする。

2 子ども一人一人の特性に応じた授業等の充実

- 教師のコーディネートによる集団思考の場や子ども主体の話合い活動、発表等を積極的に取り入れた授業を展開する。
- 少人数学級の特性を生かして、**体験的な学習や問題解決的な学習**を積極的に取り入れ、学ぶ楽しさや成就感などを味わわせる中で、子どもが主体的に問題を解決していく力を育てるための学習過程を工夫する。
- ◎ 複式学級の学習指導においては、**直接指導と間接指導の効果的な指導**を工夫するとともに、**教具・教材の整備やICTの活用、教室内の環境構成**などを工夫して指導する。



※ 少人数教育参考資料（福島県教育センターHP）

3 子ども一人一人のよさをとらえ自己実現を図る評価の工夫

- 子ども一人一人の学習状況を的確に把握し、**個に応じたきめ細かな指導**に生かす。
- 様々な教育活動場面での記録を累積し、子ども一人一人のよさが学年を越えて発揮できるように活用する。